

読書週間 7月2日(火)~7月16日(火)



朝のSHR時、全校で本を読むひとときを持ちましょう！

本であれば、何を読んでもかまいません。(ただし、マンガや雑誌を除きます。)

自宅から持ってきた一冊でも、図書室で借りた本でもOKです。

いい機会なので是非図書室へ!!

朝読書 四原則

みんなでやる
毎日やる
好きな本でよい
ただ読むだけ

朝読書では、みんなそれぞれ自分の読みたい本を読む、という点がポイントです。

感想文や評価とは関係のない、自由な読書活動。

「みんなでやる」・「毎日やる」・「好きな本でよい」・

「ただ読むだけ」という四原則で実施します。

○丹高の朝読書 合言葉○

みんなでつくる10分間の静寂
自分と向き合う大切な時間



『52 ヘルツのクジラたち』

著者 町田そのこ

辛いのに声をあげられない、声をあげても無駄だと思ってしまう人の心情を描いています。

自らも傷ついた経験を持つ主人公が、少年の声にならない助けを求める叫びを拾おうとしながら、自分の傷とも向かい合っていきます。

最後には希望を見いだすことができる物語です。



『君の睨臓を食べたい』

著者 住野よる

この本は、感動と深い洞察を巧みに組み合わせた日本のベストセラー小説です。

著者住野よるさんが描く、病と愛の物語は、読者の心を捉えます。

青春小説であり、高校生のみなさんに読んでほしい一冊です。ぜひ読んでみてください。

(メディア化もされて話題になった作品です!)

